

# 議 事 録

<p>出席者：</p> <p>グループホーム家族：2名</p> <p>グループホーム入居者：2名</p> <p>里尻町内：1名</p> <p>宇治市宇治地区民生・児童委員：1名</p> <p>中宇治地域包括支援センター：1名</p> <p>京都悠仁福祉会：高屋施設長、西岡課長、福井</p> <p>欠席者：</p> <p>宇治市介護保険課</p>	<p>会議議事録No.</p> <hr/> <p>会 議 名      令和5年度第3回地域運営推進会議</p> <hr/> <p>開 催 日：      令和5年9月11日（月）</p> <hr/> <p>時 間：          10：00～10：45</p> <hr/> <p>資 料：          ① ・ 無</p>
<p><input type="checkbox"/> 議 長：西岡課長      書 記：福井</p> <p><input type="checkbox"/> 議 事：</p> <p>1、施設長からの挨拶</p> <p>日頃は当事業所の運営にあたり、ご協力いただきありがとうございます。</p> <p>事業所のある山城北保健所管内は新型コロナの感染者も多い地域となっている。ただ、感染者の重症化は少なく、少し落ち着いてきているものと考えている。</p> <p>感染対策はしっかりと行いながら、外出行事等も行っており、引き続きより良い運営に努めていきたい。</p> <p>2、報告事項</p> <p>※ 別添資料参照</p> <p>【グループホームヴィラ鳳凰の取り組み状況について】</p> <p>①入居状況</p> <p>平均年齢87.9歳。平均要介護度1.55。</p> <p>現在は18名の入居があり、満床である。</p> <p>②余暇活動</p> <p>令和5年7月、8月の余暇活動について報告。</p> <p>事業所内での余暇活動として、外食、園芸、夏まつり、花火行事等を開催した。</p> <p>コロナにより当面中止していたボランティアの受入も可能となり、大正琴のボランティアの方にも来ていただき楽しんでいただけた。</p> <p>③ひやりはっと、事故報告</p> <p>令和5年7月、8月のひやりはっと、事故について報告。</p> <p>事故は、転倒3件、誤薬1件発生となった。</p> <p>転倒と誤薬のひやりはっとが多く発生している。転倒では歩行時のふらつき、介護センサーが正しくセッティングされていなかった等の報告があり、危険予測できるよう付き添いや環境を整備していく。</p> <p>事故では、入居間もない時期の入居者の転倒があり、生活環境の変化による転倒のリスクがあることを再認識し、予防に努めている。</p> <p>その他</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種について</p> <p>希望者のみ10月に実施予定で調整している。</p> <p>接種場所は京都認知症総合センタークリニック。</p> <p>3、質疑応答</p> <p>・地域代表 A様</p> <p>余暇活動を見ていると四季を感じて楽しんでおられる。表情を見ても楽しまれ、安心して生活していると思うので、引き続き頑張ってもらいたい。</p> <p>・宇治市宇治地区民生・児童委員 B様</p> <p>昼夜逆転している入居者はいますか？</p> <p>福井</p> <p>昼夜逆転している方はおられない。</p> <p>宇治市宇治地区民生・児童委員 B様</p> <p>睡眠薬を飲まれている方はいますか？</p>	

福井

1名おられます。

宇治市宇治地区民生・児童委員 B様

普段の生活でレクリエーションなどしているのか？

福井

行事以外でも製作活動や調理など楽しんでいる。

- ・中宇治地域包括支援センター C様

四季の行事も楽しまれ、コロナの状況もあるが花火などもされており、楽しみにされていると思う。

西岡課長

散歩やゴミ捨てなど身体を動かす機会も作っており、できる限り歩いたり、身体を動かしてもらおうようにしている。外出ではアプロまで歩いて行ったが、さすがに今年は猛暑であり、途中から車で行けるところに変更した。

中宇治地域包括支援センター C様

1回で何人くらい行かれるのか。

西岡課長

基本入居者2人、職員2人で行っている。

付き添いもあり、車椅子の方もおられるので、入居者2名に順次外出してもらおうようにしている。

- ・西岡課長

入居して、何か不便なことや食べたいものや行きたい場所などはありますか？

入居者 D様

特にないです。

入居者家族 E様

外出も楽しみにしている。

毎回、連れて行ってもらえるので特に希望はない。

入居者 F様

大丈夫、何もない。

入居者家族 G様

ボランティアも来られており、写真を見て楽しそうと感じた。足腰が弱っていくのが心配。できる事を継続していただけたらと思う。

ただ、薬の間違いがあったとのことで、それは注意していただきたい。

西岡課長

誤薬の事故については、今回は幸いにも何も影響がなかったが、本来薬は間違っても飲んでもらうことはあってはならないので、再発防止対策を立案し職員へ周知している。

地域代表 A様

薬は危険なものが多いか。

福井

ふらつきが出るものはあるが、大きく危険な物はない。

西岡課長

薬は少ない方が良く、少ない方が飲み間違いのリスクも減少する。以前は下剤の服薬間違いやひやりはっと事例が多かった。このため、今年は特に下剤の服薬が多かった入居者について、排便体操の実施や水分をたくさん摂ってもらうことで排便を促し、下剤を服用しないような取組みも行っている。

地域代表 A様

入居者で色分けして、薬を間違えないようにしてはどうか。

西岡課長

薬袋に名前等の記載はあるが、入居者ごとに色分けするとすると、よく似た色が出てきそうなのでかえって難しいかもしれない。少し検討してみる。

以上

目 的：	定例開催	－	臨時開催
決定事項：	なし		
次回の課題：	取り組み状況について		
次回開催予定日：	令和5年11月13日（月） 10：00～11：00		
次回開催目的：	地域との連携		